

熟練工の“カンコツ”を“見える化”して、確実に“伝承”する！

製造現場の『技能伝承』 実践セミナー

開催日時	2024年 3月 5日(火)	大阪会場	オンライン選択可
	2024年 6月 14日(金)	オンライン	
	2024年 11月 8日(金)	大阪会場	
	2025年 3月 3日(月)	オンライン	

各回とも 10:00～17:00

対 象	<ul style="list-style-type: none"> 製造部門の管理者・リーダー 生産・品質管理部門などで技能・作業管理のご担当者 人材育成・教育担当者、OJT指導員・インストラクター
-----	---

講 師	高原 昭男 氏 (株)ベーシック・マネジメント研究所 代表取締役
-----	--

参加料(税込)	法人会員：50,600円/1名 会 員 外：56,100円/1名
---------	-------------------------------------

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
 ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
 ※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

ね ら い

自社熟練工が長年培ってきた技能(匠の技、カンコツ)は、自社製品付加価値を高める無形のコア技術でありながら、今日の製造現場では、期間社員・派遣社員など雇用形態の多様化によって、その技能が人から人へと次世代への伝承・継続が上手くできていないのが現状ではないでしょうか。

本セミナーでは、技能という個人の暗黙知を見える化、共有化し、持続的発展に向けた効果的な技能伝承の仕組み構築について解説するとともに、実践的な技能伝承スキルを習得します。

本セミナーのポイント

- ✓ 製造現場の技能伝承を拒む問題・課題を把握する。
- ✓ 技能とは何か、技能を指導・伝承するポイントを習得する。
- ✓ 作業標準書・マニュアルを技能伝承のツール・手段へと改善・進化させる。
- ✓ 技能伝承が継続される組織・仕組みを検討する。

参加者の声

- 技能伝承の問題点の対応やすすめ方が具体的に理解できた。
- 技能を技術化することやコーチングの重要性と取り入れ方が大変参考になった。
- 技能伝承のグループワークで、他社の事情や事例等も教えていただき、今後の参考になった。

■ プログラム

10:00～17:00 [昼食] 12:00～13:00

1 製造現場の技能伝承が抱えている課題

- 技能伝承を拒む要因
- 若手・中堅技能者の特徴
- 技能伝承者の課題

2 技能とは

- 技能の意義と特徴
- 技能の分類と技能伝承法

3 技能を指導・伝承するポイント

- 技能指導・伝承のポイント
- 技能指導・伝承のプロセス
- 技能指導・伝承スキル(ティーチングとコーチング)

4 技能を定着させる仕組み・ツールづくり

- 技能伝承と作業標準書・マニュアル
- 使える・使われる作業標準書・マニュアルとは
- 技能伝承と作業環境(5S・保全・ひと)整備

5 技能を高める

- 技能の教育・訓練・OJT(伝承を仕組みに組み込む)
- 技能伝承の成果と評価

6 指導の問題点を共有する

- 「技能伝承の難しい点とその克服策」
- 個人検討 グループ討議
- 発表、講師コメント

7 まとめ・質疑応答

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

